

第 2 回宮崎市上下水道事業経営審議会

みやざき水ビジョン2020及び 宮崎市上下水道局経営戦略の改定について

- 1 みやざき水ビジョン2020と
宮崎市上下水道局経営戦略の概要
- 2 改定の理由
- 3 改定の方針
- 4 今後のスケジュール



令和5年7月20日

○計画の位置づけ

『みやざき水ビジョン2020』

今後10年間の本市の上下水道事業が進むべき方向性を明らかにするものであり、基本理念や将来を見据えた目指すべき将来像を設定し、これを実現するための実施方策を定め取りまとめたもの。

『宮崎市上下水道局経営戦略』

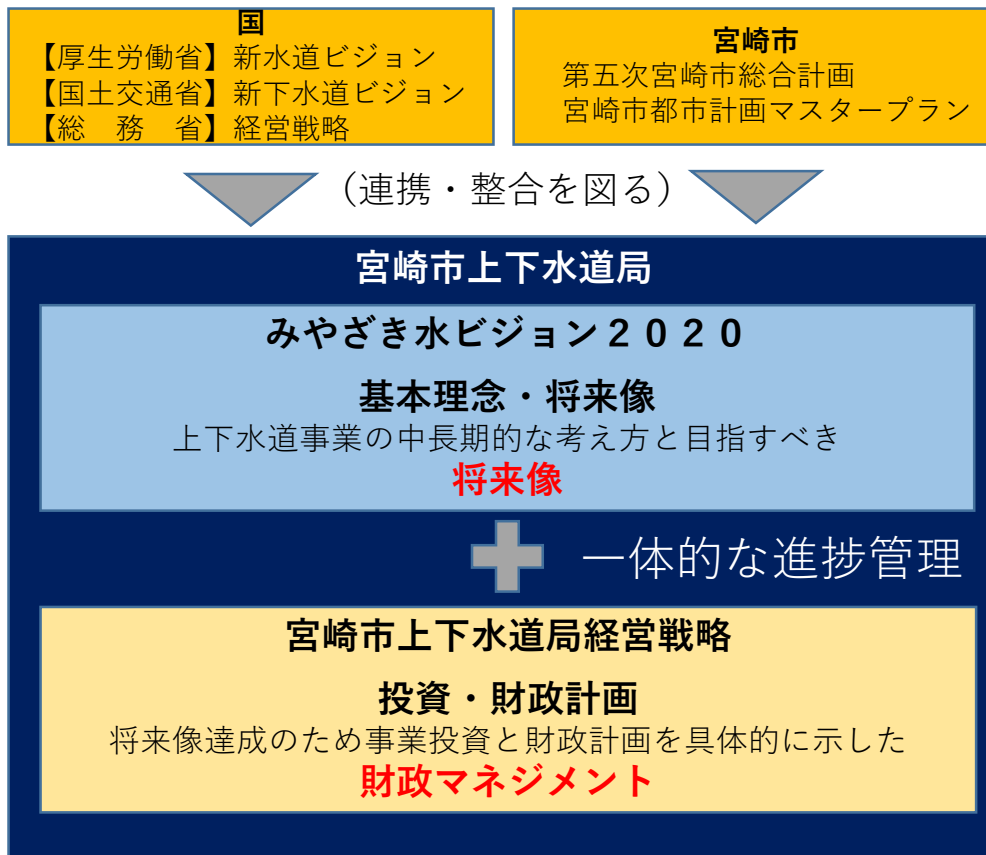
みやざき水ビジョン2020に定めた将来像を達成するために11年間の事業投資と財政計画を具体的に示した中長期的な基本計画であり、財政マネジメントとして位置づける。

『みやざき水ビジョン2020』

- ・ 2020年度～2029年度 計画期間10年間
- ・ 施策評価調書による進捗管理

『宮崎市上下水道局経営戦略』

- ・ 2019年度～2029年度 計画期間11年間
- ・ 投資・財政計画ローリングによる進捗管理



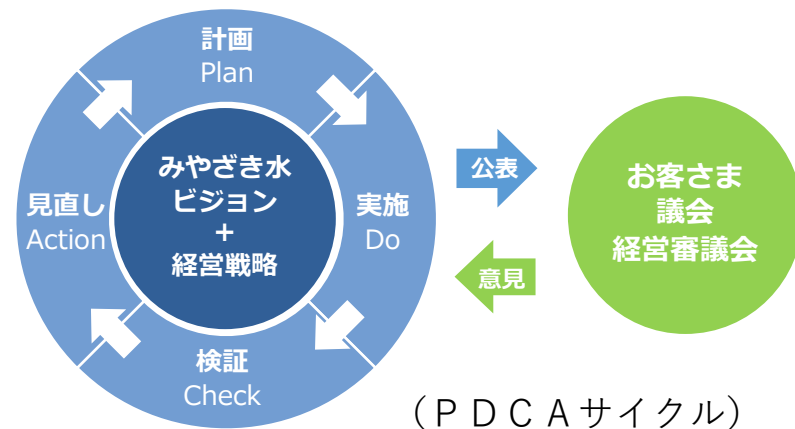
○計画期間・進捗管理

『みやざき水ビジョン2020』

- ・ 2020年度～2029年度 計画期間10年間
- ・ 施策評価調書による進捗管理

『宮崎市上下水道局経営戦略』

- ・ 2019年度～2029年度 計画期間11年間
- ・ 投資・財政計画ローリングによる進捗管理



○外的要因や社会情勢等の変化に対応

みやざき
水ビジョン2020
(令和元年度策定)

- ・当初予定では令和6年度中に中間見直し
- ・新たな事業や計画等により各種成果指標の見直しが必要

宮崎市上下水道局
経営戦略
(平成30年度策定)

- ・国(総務省)から令和7年度までの改定を求められている
- ・物価高騰等の影響を受け、投資・財政計画の乖離が発生

第五次
宮崎市総合計画
(平成29年度策定)

- ・前期計画(令和4年度まで)を2年延伸し、令和6年度に第六次宮崎市総合計画を策定予定(計画期間令和7～16年度)

「経営戦略」の改定推進について(令和4年1月25日付け総務省通知)

○経営戦略の見直しに当たっては、**特に、次の①～④の事項を投資・財政計画に盛り込むことが持続可能なサービスの提供に不可欠**であること。

- ① 今後の人口減少等を加味した料金収入の的確な反映
- ② 減価償却率や耐用年数等に基づく施設の老朽化を踏まえた将来における所要の更新費用の的確な反映
- ③ 物価上昇等を反映した維持管理費、委託費、動力費等の上昇傾向等の的確な反映
- ④ ①②③等を反映した上での収支を維持する上で必要となる経営改革(料金改定、広域化、民間活用・効率化、事業廃止等)の検討

令和5年度の公営企業等関係主要施策に関する留意事項について(令和5年1月23日付け総務省事務連絡)

○地方公共団体において、**現下の課題である物価高騰への対応や、積極的なデジタルの活用(DX)とグリーン化(GX)の推進**などが求められていることを踏まえ、**各公営企業においても、これらの課題に積極的に取り組み、経営戦略に適切に反映**すること。

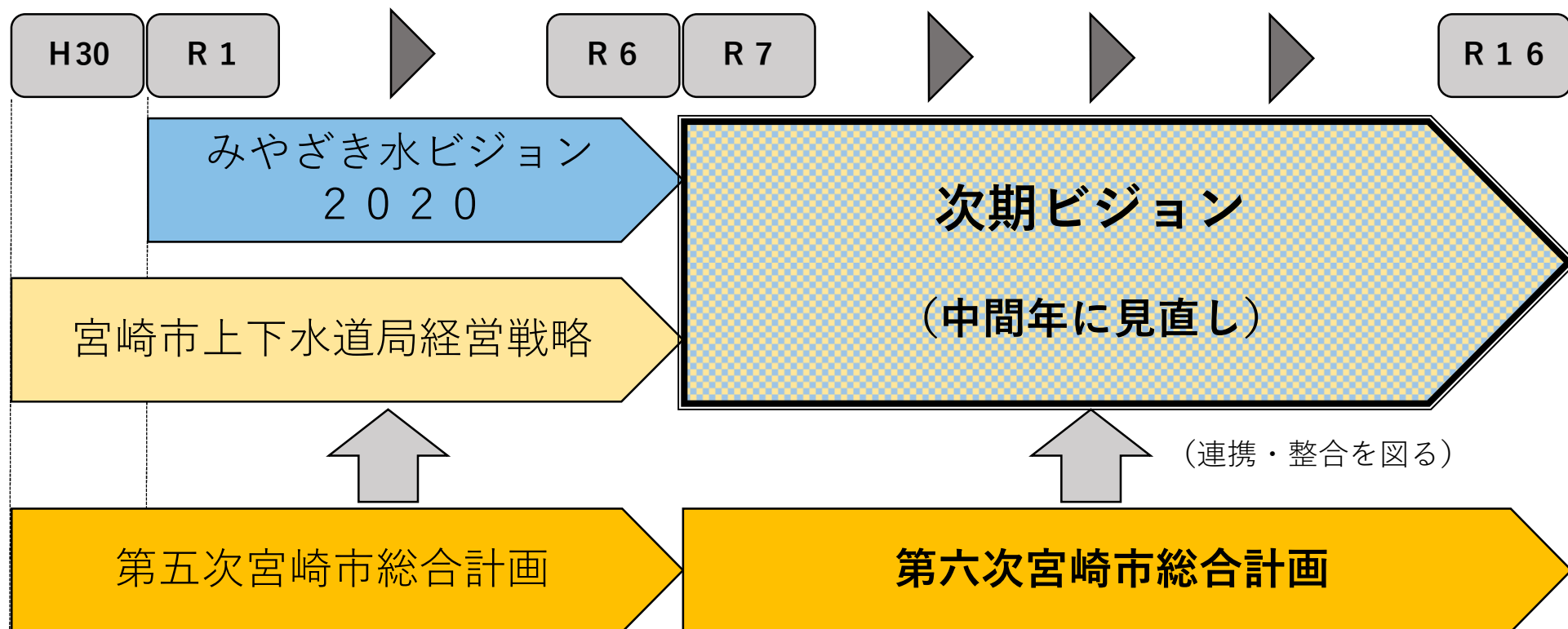
○**新型コロナウイルス感染症**に伴い生じている、生活様式の変化や働き方・学び方の変容が**各公営企業の経営に与える影響を適切に経営戦略に反映**させること。

○方針案

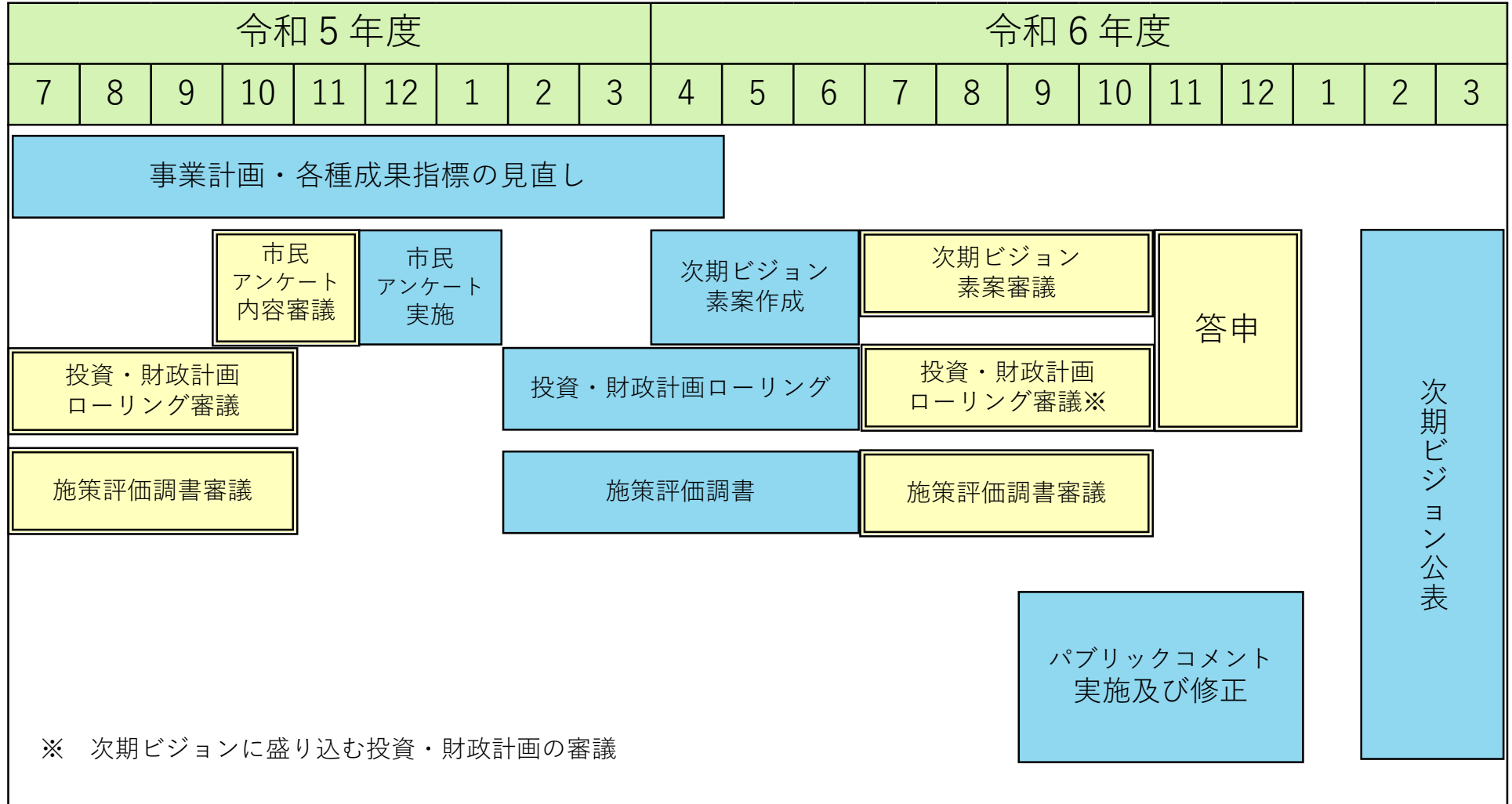
『みやざき水ビジョン2020』は、中間見直しの時期に合わせて『(仮称)みやざき水ビジョン2025』を策定し、指標や建設事業の見直しを検討します。(以下、「次期ビジョン」という。)

『宮崎市上下水道局経営戦略』は、ビジョンとの内容重複を解消することを目的として次期ビジョン内に再編し、1つの計画として合冊版を作成します。投資・財政計画については5年毎に見直しを行います。

○計画期間イメージ図



○経営審議会と上下水道局の作業スケジュール



※ 次期ビジョンに盛り込む投資・財政計画の審議

経営審議会

上下水道局